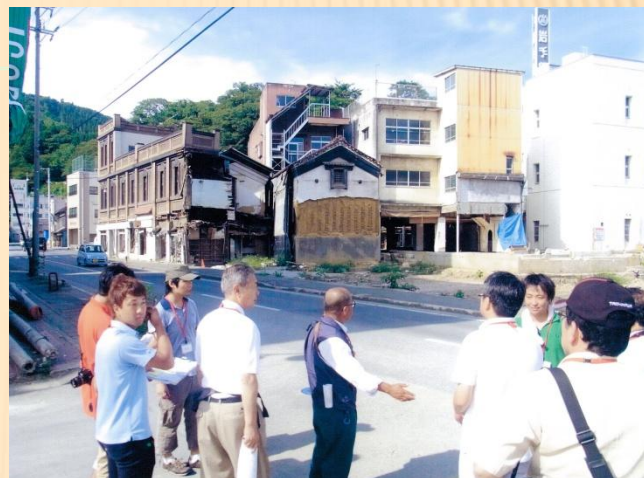


平成23年度 地域産業復旧・復興支援事業（Bタイプ）

一番街商店街振興組合

一番街商店街振興組合（宮城県）



「気仙沼まちなか復興支援隊事業」

【事業目的】

商店街メンバー並びに地域住民による「まちあるきワークショップ」の開催と、復興プランの検討・立案と提言。

【事業実施状況】

- 気仙沼まちなか復興まちづくりに向けて
～青龍寺での話し合い①～（7月23日）
 - ・震災当日の様子、その後の復旧過程と現在の状況に関する意見交換
 - ・復興まちづくりの事例紹介
 - ・気仙沼のケーススタディの紹介
- 気仙沼まちなか復興まちづくりに向けて
～青龍寺での話し合い②～（8月9日）
 - ・現物調査の報告
 - ・まちづくりの課題について
 - ・復興まちづくりの方針とプロジェクトのアイデア出し
- 気仙沼まちなか復興ワークショップ（8月28日）
「まちあるき・課題マップづくり」参加者：55名
 - 第1部：まちあるき
 - 第2部：復興課題マップづくり
- 三町によるまちなか復興準備会
- 復興プロジェクトの検討に向けたワークショップ開催

【成果・今後予想される事業効果】

事業を実施したことにより、商店街関係者及び地域住民の復興に向けた街づくりに関心を持つことができた。

また、話し合いで出てきたアイデア・プランを基に

- ・早稲田大学都市・地域研究所 客員研究員 阿部俊彦氏
- ・アルセッド建築研究所 建築士 益尾孝祐氏

の協力により、地域の復興計画を策定した。